

経営比較分析表（平成30年度決算）

岐阜県 七宗町

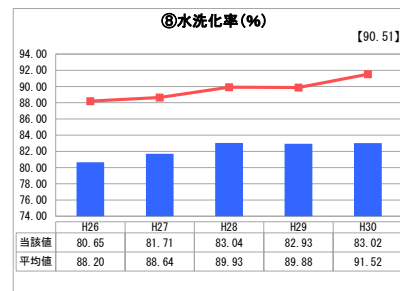
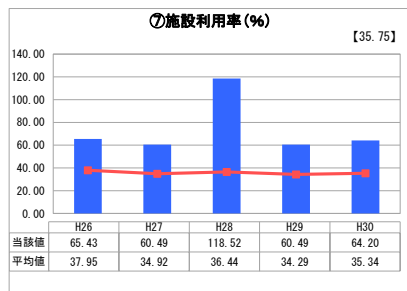
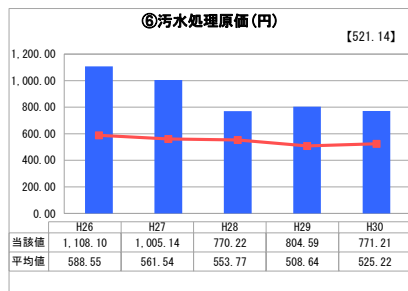
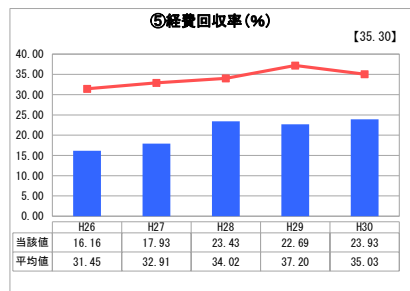
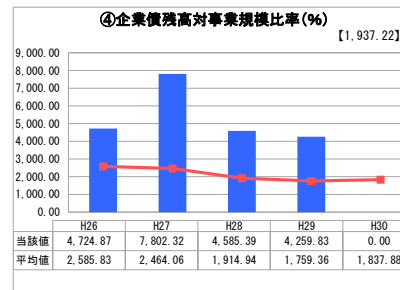
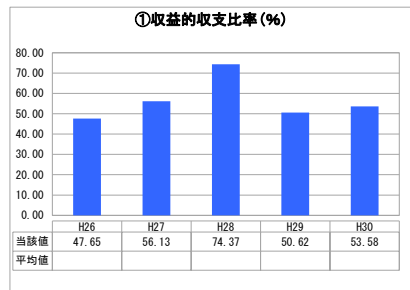
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	小規模集合排水処理	12	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	4.23	62.74	3,400

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
3,799	90.47	41.99
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
159	0.02	7,950.00

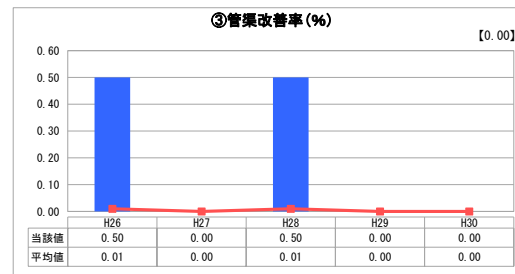
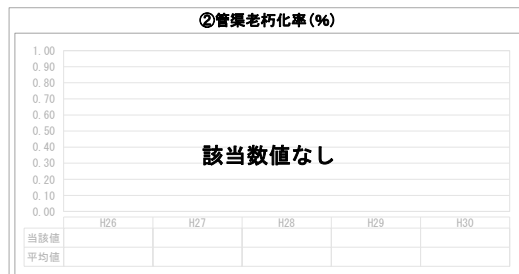
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

小規模集合排水事業については、4地区で事業運営をしており、処理区ごとに処理施設が点在しているため汚水処理原価は平均より高額になり、経費回収率については、平均より低くなる傾向にあります。施設については、地域の利用状況に適した規模で運営をしています。管渠への不明水混入の原因調査と早期の対応を図り、管渠の更新もしくは一部補修を継続実施していくことで、管渠を含めた施設及び設備全体の長寿命化を目指します。(④企業債残高対事業規模比率のH27年度の当該値について、正しくは「4,563.74」です。)

*表中④企業債残高対事業規模比率のH30当該値は、一般会計で負担するため「0.00」である。

2. 老朽化の状況について

それぞれの施設において供用開始からの経過期間が異なるが、老朽化が進みつつあるため、各施設毎に発生する管渠への不明水混入などの原因調査を実施し、早期破損等の補修を実施し管渠施設の長寿命化を目指します。

全体総括

事業の健全運営のため、七宗町下水道事業経営戦略を基に、処理施設、管渠及び各設備の更なるランゲコスト削減を図るため、各処理施設の計画的な定期点検と必要な修繕等を適宜実施していきます。また、今後の人口減少により、使用料収入の減少も想定されるため、未接続世帯の接続促進に努めるとともに、使用料改定も行い健全経営を目指します。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。